

科目進捗と各学年の到達目標(令和5年度以前入学生及び編入学生)

区分	学 年		1年次		2年次		3年次		4年次		
	領 域		1セメスター		3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター	
基 礎 科 目	人間と文化		哲学	芸術 心理学	生命倫理学	文化人類学					
			文学	ジェンダーとセクシュアリティ							
	人間と環境		化学	地球環境論							
			生物学								
			生活環境論 人間工学								
	人間と社会		日本国憲法と人権	人間と歴史	教育学	国際社会の動向					
			社会学								
			人間関係論 スポーツと健康								
	人間と言語		英語Ⅰ	英語Ⅱ トータルコミュニケーション	英語Ⅲ 中国語 ドイツ語		英語Ⅲ				
アカデミックスキル		情報リテラシー 基礎ゼミナールⅠ	情報リテラシー演習 基礎ゼミナールⅡ	統計学							
専 門 基 礎 科 目	社会と医療の しくみ			社会保障論 ヘルスプロモーション論	関係法規 疫学・保健統計 保健医療福祉行政論	学校保健と産業保健 チーム医療論					
	生命と発達		人体の構造Ⅰ 人体の構造Ⅱ	人間発達論 生化学 遺伝学 栄養学 人体の機能Ⅰ 人体の機能Ⅱ	臨床心理学						
	健康障害と治療			微生物学	病理学 病態治療学Ⅰ 病態治療学Ⅱ 薬理学	病態治療学Ⅲ 放射線と看護 東洋医学と経絡 音楽療法					
	専 門 科 目	看護の基盤と なる科目		看護学原論 日常生活援助論	看護理論 診断-治療援助論 基礎看護学実習Ⅰ 実践看護学概論	生体情報と看護 看護過程展開論	看護倫理 基礎看護学実習Ⅱ				
看護実践を 支える科目					フィジカルアセスメント 母性看護支援論 小児看護支援論 成人看護支援論 高齢者看護支援論 メンタルヘルス看護支援論 家族看護支援論	公衆衛生看護支援論 急性期看護援助論 慢性期看護援助論 リハビリテーション看護援助論 がん看護援助論 公衆衛生看護方法論	終末期看護援助論 在宅看護援助論 精神看護援助論 実践看護学演習Ⅰ 実践看護学演習Ⅱ	地域診断	公衆衛生看護活動展開論		
看護実践科目			ふれあい実習					母性看護学実習 小児看護学実習 急性期看護学実習 慢性期看護学実習 高齢者看護学実習 在宅看護学実習 精神看護学実習	公衆衛生看護学実習		
看護の統合と発展							国際看護学 災害看護学 看護研究方法論		看護管理 公衆衛生看護管理		
								総合実習	看護専門職論		
								卒業研究			
各 学 年 別 到 達 目 標	DP1		多様な価値観や人生観に触れるとともに生活者の視点で人々の生活や環境を捉え、看護の対象となる人間を理解する。 人間関係を形成するための基礎的な知識を修得する。	人間の尊厳や人権および看護職者の責務と役割について理解する。 倫理的課題を見出し解決するための能力を修得する。	看護者の責務と役割に基づき、人間の尊厳や権利を尊重した行動がとれる。 倫理的な課題を見出し、解決するために考え行動できる。	豊かな感性と倫理観に基づく看護を実践できる。					
			人体の機能と構造に関する知識を身につける。 看護の本質、看護の役割と機能、看護の方法論に関する基礎的知識・技術・態度を身につける。	病態と治療に関する知識を身につける。 課題解決技法の基本を踏まえて、多様な健康レベルと看護の場にある対象のニーズに合わせた看護を展開する基礎的能力を修得する。	多様な健康レベルと看護の場にある対象に、科学的・専門的な知識と技術および態度を統合し、実践へ適用する能力を身につける。	看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を実践できる。					
	DP2										
	DP3										